

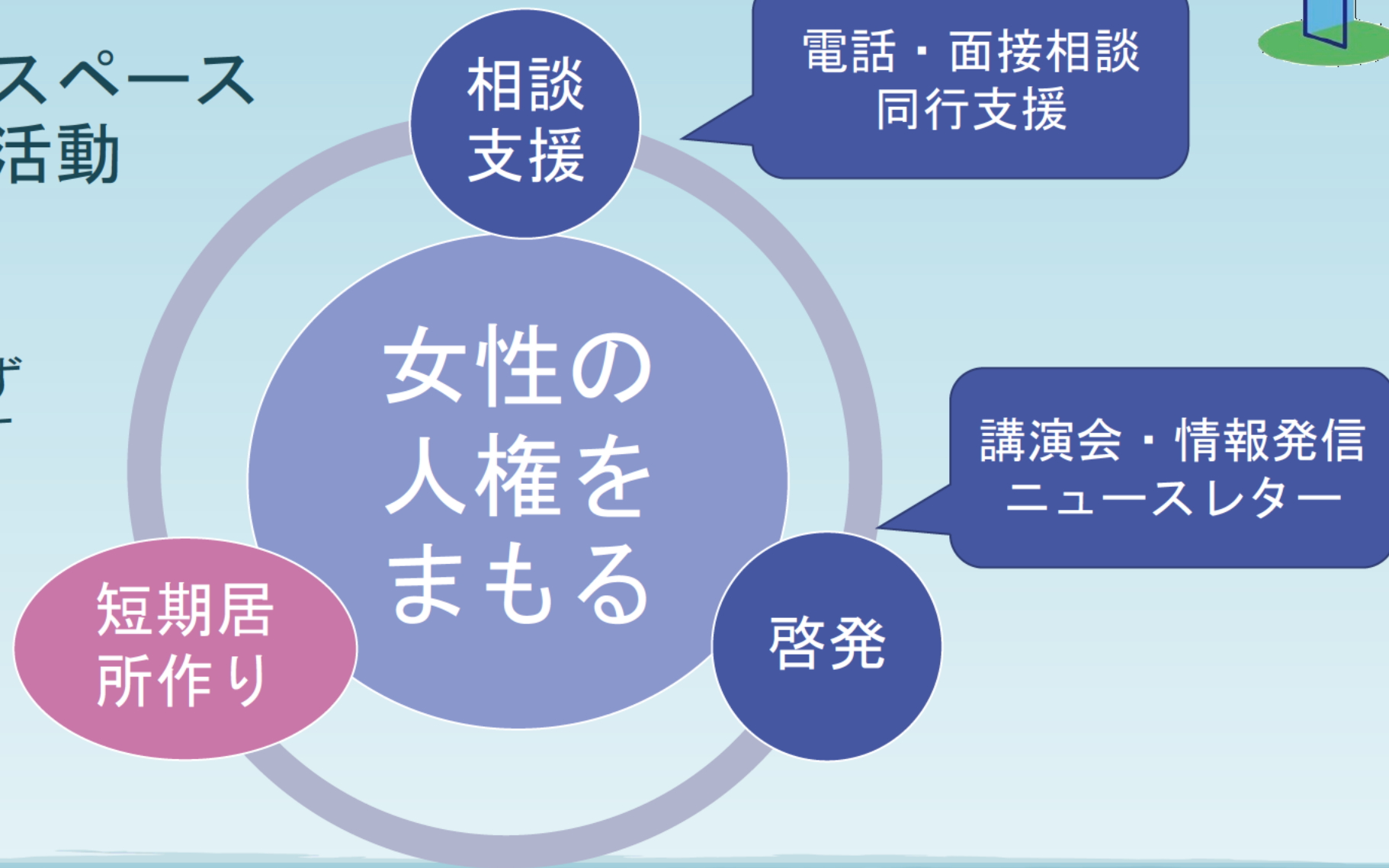
女性支援の現場から考える ～孤独・孤立～

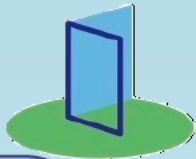
NPO法人ウィメンズスペースふくしま
代表理事 後藤 美津子

NPO法人 ウィメンズスペース ふくしまの活動

【目標】

性別にかかわらず
だれもが生きやす
い社会をつくる。

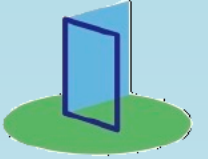




今年4月、市役所に
いったけれど、どこ
にどう話をしたらいい
かわらなかった。

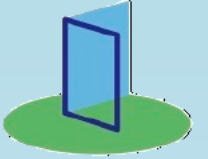
男女共同参画セン
ターのチラシをみつけ
て、面接相談につな
がった。

Sさん 80歳 2021年7月



Sさんの相談

- 息子と2人で戸建ての賃貸で生活している。
- コロナで仕事が減り、不機嫌な日が多い。
- 大声をだして暴れて、近所から苦情がくる。
- 年金は7万円程度（2ヵ月分）で、3万円を生活費としてだしている。
- ガス代や水道代を節約するため、家事を自由にさせてもらえない。食べるものも息子の機嫌次第で、何ももらえないことも多い。
- 顔を合わせると文句を言われるのでビクビクして部屋にいる。
- **家をでて老い先短い人生を一人でゆっくり生活したい。これはわがままでしょうか？**



その後

GW中は息子が家にいるので朝から公園に

食事も満足にとれていない様子
死んだ方がいいと思うこともある

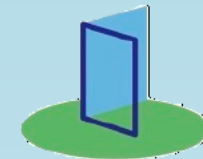
緊急性が高いと考え役所に同行
生活保護が申請できない理由

1. 世帯ごとの保護申請:どうやって別居するのか
2. 息子に自らお金をだしている:出さなかったらどうなる？
3. 虐待について警察に相談していない:そんなことをすれば息子も住む場所と仕事を失うとSさんが拒否

包括ケア
推進窓口

健康な
高齢者
支援不可

生活保護
課



このままでは何の支援も受けられない？！

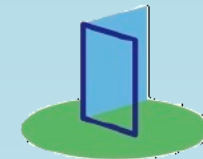
1. スタッフのつてを頼りに居場所を確保
2. 住み慣れた街を離れて他市へ

短期でも居所があると生活保護の申請が可能

高齢であることを考えると友人知人のいない場所での生活は不安

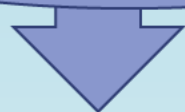
同じ市に住み続けられるよう支援できなかったことを後悔……短期居所作り

高齢者が安心して暮らせる仕組みを！
なぜ、自分の生活する場所を自分で決められないのか



親から虐待を受けている
19歳の学生からSOS

他団体からの
連絡



シェルター入所希望の19歳
満員で受け入れできない
支援を頼みたい

短期居所
パープル

家族と一緒にでも
孤独で孤立している

ウィメンズスペースふくしまができること

1. 一度つかんだ手は、離さない。
2. その人自身が自分で生き方を選択できるようにサポートする。